

学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付申請書

2020年12月10日

NPO 法人
 恵庭市市民活動センター運営協議会
 理事長 三浦 孝史 様

団 体 名 北海道ハイテクノロジー専門学校 臨床工学技士学科
 代表者名 舟山 陸

住 所 北海道恵庭市恵み野北2丁目
 電 話 0123-39-6000

恵庭市学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金の交付を受けたいので、恵庭市学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第4条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。

| | | | |
|-------|---|----------|-------------------|
| 事業名称 | 手洗いチェッカーによる汚れ可視化と正しい手洗い指導 | | |
| 事業費総額 | 20000 円 | 補助金交付申請額 | 20000 円 |
| 実施形態 | 学生のみ ・ 市民活動団体と協働 (どちらかを○で囲んでください。) | | |
| 目的 | 昨今、新型コロナウイルスの影響で手洗いの重要性が強調されるようになった。そこで洗い残しを可視化できる装置(以下：手洗いチェッカー)を使用し、手洗いが不十分だった箇所を確認してもらい、医療従事者が実際に現場で行っている手洗い方法を指導する。結果に基づき資料を作成し、手洗い方法を伝えることで、恵庭市民の感染症予防に寄与したいと考えている。 | | |
| 実施期間 | 2020年12月15日から | 実施場所 | らいふてらす中島 |
| | 2021年1月28日まで | | ふる里 恵庭 まちスポ恵み野 |
| 事業内容 | 訪問した施設で手洗いチェッカーを用いて普段行っている手洗いをしてもらい、汚れている箇所を確認してもらう。その後、正しい手洗い方法を指導し、再度手を洗ってもらう。手洗いチェッカーを用いてどこが汚れているかを確認・集計し、汚れが多かった場所をまとめ、恵庭市民に分かりやすく伝え、指導する。 施設訪問後、汚れが多い場所や手洗いの手順などをわかりやすくまとめた資料をあらかじめ作っておき配布する。 | | |
| 添付書類 | (1) 団体概要調書 (様式第2号) (2) 学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書 (様式第3号) (3) その他理事長が必要と認める書類 | | |



学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書

事業の名称：手洗いチェッカーによる汚れ可視化と正しい手洗い指導

1 収入

(単位：円)

| 項目 | 金額 | 備考 |
|----------------|--------|----|
| まちづくりチャレンジ共同事業 | 20000円 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 合計 | 20000円 | |

2 支出

(単位：円)

| 項目 | 金額 | 備考 |
|-----------|--------|--|
| 消耗品 | 15000円 | 段ボール・画用紙・テープ類・ローション・ブラックライト・消毒・コピー用紙・ペーパータオル・ハンドソープ・ |
| 体温計(非接触型) | 3000円 | |
| 会場費 | 2000円 | 町がたりスポーツ会場費 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 合計 | 20000円 | |

備考) 補助金の交付対象となる事業に要する収入及び支出経費を記載してください。なお、実績報告